

第1章 検討の経緯等

東京都では、平成 19 年度より高齢者権利擁護推進事業を実施し、平成 21 年度からは同事業に区市町村職員等相談支援事業を位置付け、高齢者虐待対応をしている区市町村・地域包括支援センター等への相談支援を、高齢者権利擁護支援センターによって行ってきました。

相談支援を通して区市町村の高齢者虐待対応担当所管や地域包括支援センターが、多くの困難に直面していることが明らかになってきました。そこで、東京都では平成 24 年 6 月に高齢者虐待事例分析検討委員会（以下「検討委員会」という。）を設置し、養護者による高齢者虐待に対応する上で生じている問題を明らかにし、解決に向けた方策や考え方を示すこととしました。

検討委員会では、まず、平成 23 年度の相談事例の集積について報告を受け、東京都内における高齢者虐待対応の課題把握の参考としました。さらに 3 事例について詳細な聞き取り調査を行い、相談事例と合わせて課題を抽出し、現場で生じている具体的な問題への解決策を示すための検討を重ねました。以下に、具体的な検討の経緯を示します。

1 相談支援事業における相談事例の集積

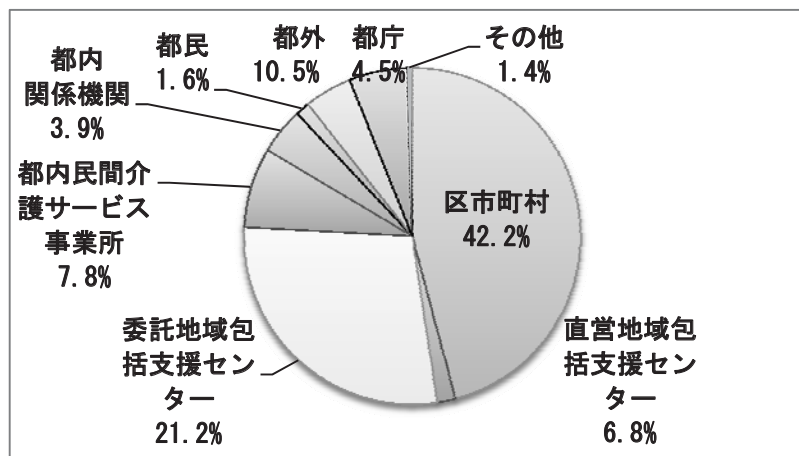
平成 23 年度に、高齢者権利擁護支援センターに集積された相談については、次のとおりでした。

[図表 1-1] 相談件数

相談集積期間	相談件数
平成 23 年 4 月 1 日から平成 24 年 3 月 31 日	741 件

(平成 23 年度東京都高齢者権利擁護推進事業実施報告書より引用)

[図表 1-2] 相談者内訳 (N=741 件)



(平成 23 年度東京都高齢者権利擁護推進事業実施報告書より引用)

[図表 1-3] 相談内容

(N=741 件)

相談内容		件数	%
虐待個別事例	養護者による高齢者虐待対応	319	43%
	虐待以外の個別事例	33	5%
	養介護施設従事者による高齢者虐待対応	127	17%
権利擁護に関する考え		20	3%
人材育成支援（普及啓発研修・事例検討会・研修企画等）		106	14%
体制整備支援（マニュアル策定・ネットワーク連絡会等）		90	12%
その他（帳票について・資料の提供について等）		46	6%
合計		741	100%

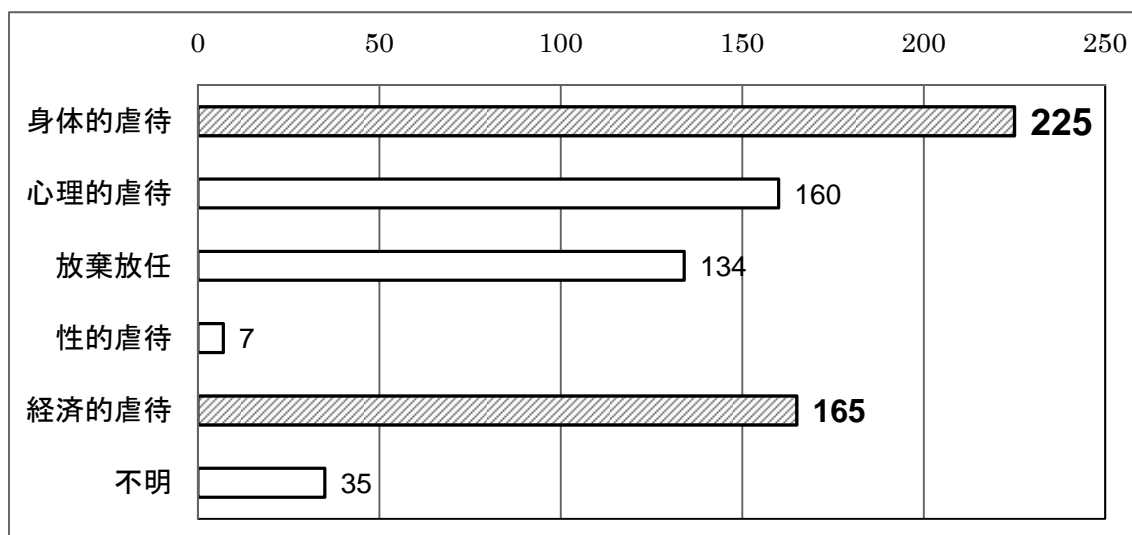
※「養護者による高齢者虐待」には、セルフネグレクト等の「高齢者虐待に準ずる対応」33件も含む。

(平成 23 年度東京都高齢者権利擁護推進事業実施報告書より引用・一部改変)

「養護者による高齢者虐待」に関する事例相談における高齢者虐待の種別は、次のとおりでした。

[図表 1-4] 高齢者虐待種別

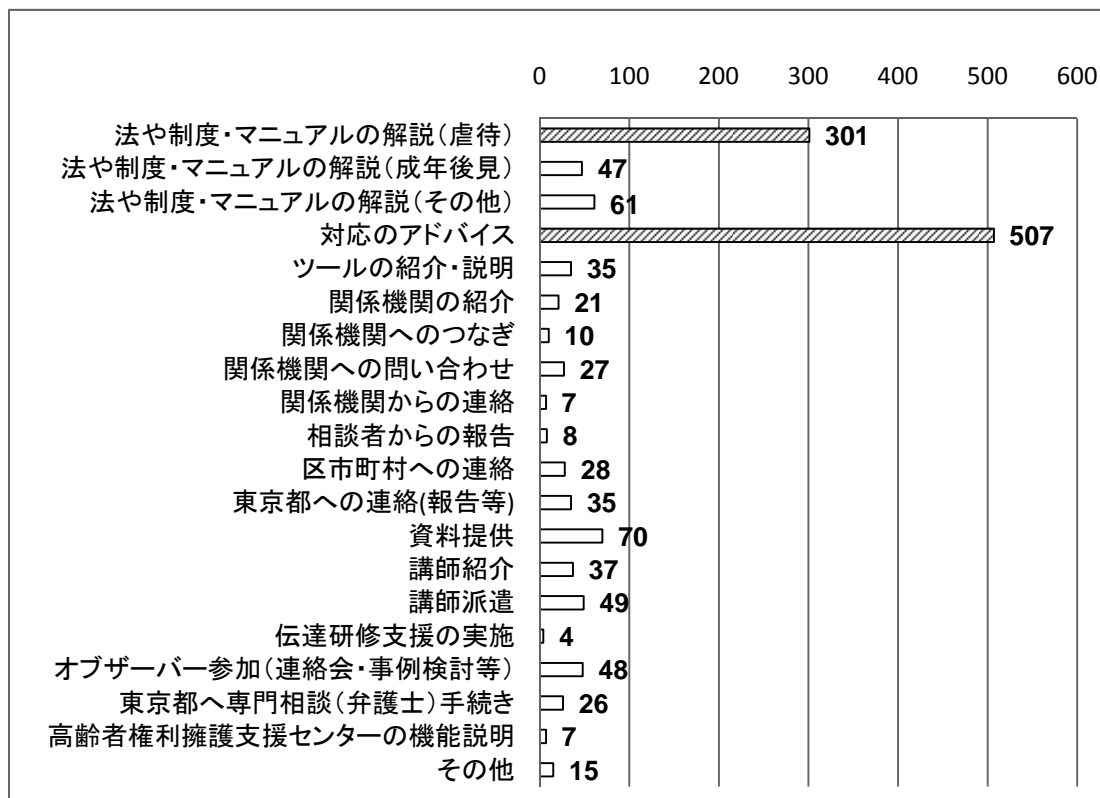
(N=741 件 重複あり)



(平成 23 年度東京都高齢者権利擁護推進事業実施報告書より引用)

また、相談対応した内容は次のとおりでした。

[図表 1-5] 相談対応内容 (N=741件 重複あり)



(平成 23 年度東京都高齢者権利擁護推進事業実施報告書より引用)

これらを踏まえ、検討委員会では、相談記録票の検討を行い、平成 24 年度に集積される相談事例¹から、高齢者虐待対応上の課題が把握されるよう努めました。

検討委員会では、聞き取り調査に基づく事例分析だけでなく、相談事例から把握される課題も併せて整理を行い、分析・検討を行いました。

¹ 平成 24 年度に集積された事例の統計後のまとめについては、p.139 参考資料を参照。

【参考】 相談記録票 【表】

高齢者権利擁護支援センター 相談記録票 (ver 3)

相談年月日：平成

年 月 日 ()

対応者：

相談者 概要	区市町村	所 属	<input type="checkbox"/> 区市町村 <input type="checkbox"/> 地域包括支援センター (<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 在支等) <input type="checkbox"/> 民間介護 SV 事業者 <input type="checkbox"/> 関係機関 <input type="checkbox"/> 都民 <input type="checkbox"/> 都外 <input type="checkbox"/> 東京都 <input type="checkbox"/> その他 ()	
	氏 名 (職種)		相談方法	<input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> 出張先 <input type="checkbox"/> 来所 <input type="checkbox"/> 研修時
		連絡先		
	相談内容	<input type="checkbox"/> 事例相談 (<input type="checkbox"/> 高齢者虐待 <input type="checkbox"/> 虐待以外の権利擁護) <input type="checkbox"/> 弁護士相談希望 <input type="checkbox"/> 権利擁護に関する考え方等 <input type="checkbox"/> 人材育成支援 (<input type="checkbox"/> 研修講師：養護者・従事者 <input type="checkbox"/> 事例検討会での助言 <input type="checkbox"/> 研修企画) <input type="checkbox"/> 体制整備支援 (<input type="checkbox"/> マニュアル等策定助言 <input type="checkbox"/> ネットワーク等会議参加 <input type="checkbox"/> 他自治体情報提供) <input type="checkbox"/> その他 (<input type="checkbox"/> センターに関すること <input type="checkbox"/> 帳票類に関すること) <input type="checkbox"/> 詳細別紙		
被虐待 高齢者 概要	基本属性	1.性別 <input type="checkbox"/> 女性 <input type="checkbox"/> 男性 2.年齢 <input type="checkbox"/> 60 歳代 (<input type="checkbox"/> 65 歳未満 <input type="checkbox"/> 65 歳以上) <input type="checkbox"/> 70 歳代 <input type="checkbox"/> 80 歳代 <input type="checkbox"/> 90 歳代 <input type="checkbox"/> 100 歳以上 <input type="checkbox"/> 不明 3.居所 <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 自宅以外の居宅 <input type="checkbox"/> 入院中 <input type="checkbox"/> 入所中 <input type="checkbox"/> SS 利用中 <input type="checkbox"/> 保護中 (<input type="checkbox"/> 入所 <input type="checkbox"/> SS) 4.経済的状況 収入等 <input type="checkbox"/> 有 / <input type="checkbox"/> 無 (<input type="checkbox"/> 生保 <input type="checkbox"/> 低所得 <input type="checkbox"/> 借金 <input type="checkbox"/> 貯金等資産 / <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 不明)		
	身体介護 状態	疾患 () <input type="checkbox"/> 医療依存度高い () 要介護認定 <input type="checkbox"/> 非該当 <input type="checkbox"/> 認定済 (要支 1・2 / 要介 1・2・3・4・5・不明) <input type="checkbox"/> 未申請 <input type="checkbox"/> 不明		
	精神状態 判断能力	<input type="checkbox"/> 認知症等 (<input type="checkbox"/> 疑い <input type="checkbox"/> 診断あり：) / 自立度 <input type="checkbox"/> I <input type="checkbox"/> II <input type="checkbox"/> II <input type="checkbox"/> III <input type="checkbox"/> IV <input type="checkbox"/> M <input type="checkbox"/> 精神疾患 (<input type="checkbox"/> 疑い <input type="checkbox"/> 診断あり：) <input type="checkbox"/> 判断能力低下なし <input type="checkbox"/> 判断能力等の把握なし		
	支援状況	1.支援者・支援機関： <input type="checkbox"/> 無 / <input type="checkbox"/> 有：介護保険関係・権利擁護機関・医療機関・民生委員・警察・保健所・ 障害分野・その他 (<input type="checkbox"/> 有償サービス) <input type="checkbox"/> 支援拒否 2.介入的支援： <input type="checkbox"/> 緊急一時保護 () <input type="checkbox"/> やむ措置 () <input type="checkbox"/> その他 ()		
	虐待者 概要	基本属性	1.性別 <input type="checkbox"/> 女性 <input type="checkbox"/> 男性 2.年齢 (歳代) 3.高齢者本人との続柄 <input type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 妻 <input type="checkbox"/> 息子 <input type="checkbox"/> 娘 <input type="checkbox"/> 子どもの配偶者 <input type="checkbox"/> 兄弟姉妹 <input type="checkbox"/> その他 () 4.居所 <input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居 <input type="checkbox"/> その他 () 5.就労状況 <input type="checkbox"/> 退職 (<input type="checkbox"/> 定年) <input type="checkbox"/> 就労中 () <input type="checkbox"/> 未就労 <input type="checkbox"/> 就労困難 <input type="checkbox"/> 不明 6.経済的状況 収入等 <input type="checkbox"/> 有 / <input type="checkbox"/> 無 (<input type="checkbox"/> 生保 <input type="checkbox"/> 低所得 <input type="checkbox"/> 借金 <input type="checkbox"/> 貯金等資産 / <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 不明)	
虐待 情報	虐待種別	<input type="checkbox"/> 身体的 <input type="checkbox"/> 心理的 <input type="checkbox"/> 経済的 <input type="checkbox"/> 放棄放任 <input type="checkbox"/> 性的 <input type="checkbox"/> 準ずる対応 (<input type="checkbox"/> 信頼のある第三者 <input type="checkbox"/> 過剰介護 <input type="checkbox"/> セルフネグレクト <input type="checkbox"/> 65 歳未満 <input type="checkbox"/> その他 ()		
	虐待認定	<input type="checkbox"/> 認定済み <input type="checkbox"/> 疑い <input type="checkbox"/> 認定無 <input type="checkbox"/> 認定状況不明		
	発生要因	<input type="checkbox"/> 介護負担 <input type="checkbox"/> DV 高齢化 <input type="checkbox"/> 虐待の反転化 <input type="checkbox"/> 共依存 <input type="checkbox"/> 養護者の疾患等 <input type="checkbox"/> 生活苦 <input type="checkbox"/> 金銭ねらい <input type="checkbox"/> 相続問題 <input type="checkbox"/> 親族間トラブル <input type="checkbox"/> その他 ()		
対応 内容	<input type="checkbox"/> 事例アドバイス： <input type="checkbox"/> 根拠 <input type="checkbox"/> 定義・ <input type="checkbox"/> 緊急性の判断 <input type="checkbox"/> 情報収集 <input type="checkbox"/> 要因分析 <input type="checkbox"/> 権限行使 (措置・首長申立・立入調査・ 面会制限) <input type="checkbox"/> 評価・終結 <input type="checkbox"/> 役割分担 <input type="checkbox"/> 進行管理 <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 個別ケース会議への出席調整 <input type="checkbox"/> 弁護士相談調整 <input type="checkbox"/> 情報提供 () <input type="checkbox"/> 法制度説明等 <input type="checkbox"/> 資料送付 (<input type="checkbox"/> 帳票 <input type="checkbox"/> 人材育成支援調査書) <input type="checkbox"/> 区市町村又は地域包括への調整 <input type="checkbox"/> その他の機関・関係者等への調整 <input type="checkbox"/> 人材育成支援調整 <input type="checkbox"/> オブザーバー参加調整 <input type="checkbox"/> アドバイザーへの相談 <input type="checkbox"/> 詳細別紙			

【参考】 相談記録票 【裏】

確認項目 ※それぞれの項目に関することについて、課題がある場合にチェックする

<p>予防的視点 □今回把握なし</p>	<p>1 発見の見落とし □相談受理での見落とし □ケアマネの抱え込み/見落とし □介護サービス事業者の抱え込み/見落とし □その他関係機関・関係者の抱え込み/見落とし</p>	
<p>体制 □今回把握なし</p>	<p>1 人員配置 □(区市町村) 専門職配置なし □(区市町村) 異動の問題 □配置人数 □その他() 2 マニュアル・市町村権限等 □虐待対応マニュアル □措置 □居室の確保 □やむ措置 □緊急一時保護 □首長申立て □成年後見制度利用支援事業 □その他() 3 協議体制 □コアメンバー会議 □個別ケース会議 □評価・モニタリング □進行管理不足 □その他() 4 その他 □庁内情報収集上の体制整備不足 □弁護士等相談体制なし □地域包括の運営に関すること □人材育成(研修) □その他()</p>	
<p>連携 □今回把握なし</p>	<p>1 虐待対応所管間協議・連携 □包括内部 □行政担当所管課内部 □行政・包括 □行政間(□都内□都外)□その他() 2 庁内連携 □生活保護 □障害福祉 □障害者虐待防止センター □介護保険 □精神保健福祉 □子ども福祉□DV(母子婦人)担当□その他() 3 行政他機関 □保健所□警察□消防□その他() 4 関係機関 □介護保険関係□医療機関□司法関係機関□障害者基幹相談支援センター□金融機関 □年金事務所□その他() 5 関係者 □民生委員□近隣□その他()</p>	<p>内容 □情報提供協力なし □保護等への協力なし □ケース会議出席なし □その他</p>
<p>知識・対応スキル □今回把握なし</p>	<p>1 区市町村 □インテーク(虐待のとらえ方) □スクリーニング力 □アセスメント力(情報収集) □アセスメント力(要因分析) □本人の意思確認 □判断能力の確認 □緊急性の判断 □支援計画 □進行管理 □調整力 □訴訟リスクへの不安 □専門的知識不足(権利擁護・虐待対応に関わる知識等) □その他() 2 地域包括 □インテーク(虐待のとらえ方) □スクリーニング力 □アセスメント力(情報収集) □アセスメント力(要因分析) □本人の意思確認 □判断能力の確認 □緊急性の判断 □支援計画 □調整力 □専門的知識不足(権利擁護・虐待対応に関わる知識等) □進行管理 □包括的・継続的ケアマネジメント □その他() 3 ケアマネジャー等 □虐待のとらえ方 □役割認識 □地域包括との関係性(連携) □ケアマネジメント力↓ □認知症への理解 □成年後見制度への理解 () □その他()</p>	
<p>制度 □今回把握なし</p>	<p>□孤立への介入 □死後の事務 □緊急事務管理 □終末期医療 □その他()</p>	

2 聞き取り調査に基づく事例分析

(1) 分析対象事例の選出について

分析対象事例は、下記に集積された事例から、次項「(2) の分析対象事例の考え方」に基づき、検討委員会において選出しました。

- ① 東京都高齢者権利擁護推進事業区市町村職員等相談支援事業への相談事例
- ② 厚生労働省の実施する「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律に基づく対応状況等に関する調査」等により東京都において既に集積されている事例
- ③ 調査分析事業について、区市町村が検討委員会による調査・分析を求めた事例
- ④ その他検討が必要と思われる事例

(2) 分析対象事例の考え方について

(1) の分析対象事例のうち、下記のいずれかに該当し、高齢者虐待防止・対応・未然防止等について効果的な検討を行うことができると思われる事例を選出しました。

- ① 高齢者虐待対応に関連して、本人・養護者等が死亡・自殺等の重篤な状況となった事例
- ② 区市町村が権限行使する際に、専門相談（東京都高齢者権利擁護推進事業や他関係機関等の相談窓口を含む。）を行った事例
- ③ 高齢者虐待対応を行う中で、養護者等からクレーム的行為（訴訟、情報開示請求、度重なる質問や攻撃的言動等）を受けた事例（クレーム的行為が正当なものであるかどうかを問わない。）
- ④ 東京都高齢者権利擁護推進事業区市町村職員等相談支援事業にて、同一の事例について複数回、相談を受け付けた事例（同一相談者であるかどうかを問わない。）
- ⑤ その他、検討が必要と思われる事例

(3) 分析対象事例の決定について

検討委員会の意見を尊重した上で、東京都が分析対象事例を担当した区市町村へ聞き取り調査の協力について依頼し、当該区市町村の承諾をもって分析対象事例を決定しました。分析対象事例として決定したのは3事例です。

[図表 1-6] 事例決定の該当番号

事例	A 事例	B 事例	C 事例
該当番号	②③④	①②③④	⑤

3 聞き取り調査実施・検討等

(1) 調査方法

分析対象事例ごとに、調査実施者が、調査対象者の所属機関等へ出向き、調査シートを用いてインタビューを行いました。インタビューは録音し、調査シートに正確に記載できるようにしました。調査記録作成後、調査対象者へ修正を依頼し、妥当性を確保しました。

(2) 調査者

- ① 検討委員会委員 8名
- ② 検討委員会事務局 4名
- ③ 東京都福祉保健局高齢社会対策部在宅支援課認知症支援係 1名

(3) 調査対象者（3事例の合計人数 32名）

- ① 調査事例の虐待対応を担当した区市町村の職員 5名
- ② 調査事例の虐待対応を担当した地域包括支援センター職員 7名
- ③ 民生・児童委員やケアマネジャー等の虐待対応の関係者・関係機関（高齢者虐待防止法5条で協力義務のある者）で、調査実施について承諾を得た者 20名
 - ・区市町村の生活保護担当課
 - ・保健所
 - ・民生委員児童委員
 - ・警察署
 - ・病院
 - ・診療所
 - ・歯科医院
 - ・訪問看護ステーション
 - ・特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設）
 - ・居宅介護支援事業所
 - ・通所介護事業所
 - ・訪問介護事業所
 - ・福祉用具貸与事業所

(4) 調査期間

平成24年7月から平成25年1月まで

(5) 検討の方法

計 5 回の検討委員会を下記の日程で開催し、1 事例につき 2 回の検討委員会にて事例の調査シートや共有シート²をもとに、委員の専門性を発揮しながら検討を行いました。

[図表 1-7] 検討委員会の日程

回数	第 1 回	第 2 回	第 3 回	第 4 回	第 5 回
日程	6/25	8/27	10/30	12/10	2/5

(6) 検討の経過

第 1 回 高齢者虐待対応事例分析検討委員会

検討委員会の基本的な考え方及び検討の進め方の検討と決定

A 事例の選出と決定

報告書の検討

第 2 回 高齢者虐待対応事例分析検討委員会

A 事例 聞き取り調査【平成 24 年 7 月～8 月】の実施報告

A 事例の課題の検討

B 事例の選出と決定

相談支援事業における相談事例の集積についての検討

第 3 回 高齢者虐待対応事例分析検討委員会

A 事例 追加調査【平成 24 年 8 月～9 月】の実施報告

B 事例 聞き取り調査【平成 24 年 9 月～10 月】の実施報告

A・B 事例の課題と提言についての分析・検討

C 事例の選出と決定

報告書の検討

第 4 回 高齢者虐待対応事例分析検討委員会

A 事例 追加調査【平成 24 年 11 月】の実施報告

B 事例 追加調査【平成 24 年 11 月～12 月】の実施報告

C 事例 聞き取り調査【平成 24 年 11 月～12 月】の実施報告

A・B・C 事例の課題と提言についての分析・検討

報告書の検討

第 5 回 高齢者虐待対応事例分析検討委員会

C 事例 追加調査【平成 24 年 12 月～平成 25 年 1 月】の実施報告

A・B・C 事例の課題と提言についての分析・検討

報告書の検討

² 次頁から調査シート・共有シート等を掲載。

調査事例 経過共有シート

段階	日付	経過	担当者の見立てや判断	備考	委員意見
発見					
相談・通報の受付					
受付内容共有					
事実確認					
コアメンバーの判断					
緊急対応と更なるアセスメント					
対応の評価					
個別ケース会議					
計画的支援実施					
支援の評価					
終結					

※想定外の事態が起こった場合は、「段階」の欄に「想定外の事態」と記入して整理する。